

—「脳の健康と疾患」グループ(薬学薬・岡)—

◎認知・情動行動における神経ペプチドの機能解明と 精神神経疾患治療のためのペプチド医薬品の創出

【GLP-2】 (Glucagon-like peptide-2)

作用：抗うつ作用、抗不安作用、認知障害改善作用

作用機序：視床下部室傍核でのCRH産生抑制による過剰ストレス反応の調節作用
海馬歯状回SGZにおける神経新生の改善

5-HT_{1A}、 α_2 、 β_1 、D₂受容体刺激作用、5-HT産生促進作用、ERK1/2活性化 他

Behav. Brain Res. 204, 235-240 (2009); 243, 153-157 (2013); Neuropeptides 49, 7-14 (2015); Neurosci. 294, 156-165 (2015)

【GLP-1】 (Glucagon-like peptide-1)

作用：認知障害改善作用、シナプス可塑性改善作用

作用機序：炎症性サイトカイン産生抑制作用 他

Neurosci. Res. 55, 352-360 (2006); 64, 67-74 (2009); J. Neurosci. Res. 92, 446-454 (2014)

【Neuromedin U】

作用：認知障害改善作用

作用機序：グリアBDNF産生促進作用 他

Neurosci. Res. 61, 113-119 (2008)



課題(連携)：神経新生改善に関与する分子メカニズム

疾患モデル動物のバイオマーカー、脳波事象関連電位等

経鼻投与用ペプチド誘導体(特願2014-184436: JP2015/074962)の脳移行路